

令和7年度入試 入試要項要約

募集定員 普通科男女共学 170名		推薦入試		一般入試	
		推薦A(単願) (すべての地域の 受験生対象)	推薦B(併願) (千葉県内・ 埼玉県内生など)	一般① 併願優遇制度① (都内・神奈川県内生)	一般② 併願優遇制度② (都内・神奈川県内生) チャレンジ入試
募集定員	特進コース	30名	15名	15名	
	総合進学コース	70名	35名	35名	
	文理未来コース	70名	35名	35名	

※上記定員とは別に、併設中学3年生の9割ほどが進学予定ですが、クラス編成上は別になります。

インターネット出願です ※インターネット出願の流れは、正式な募集要項冊子でお知らせします。

試験日程・ 選抜方法	出願期間 (書類提出期間)	【出願情報の登録】と【受験料の納入】は12月20日(金)9:00から可能			
		1月15日(水)~1月17日(金) 1月17日(金)消印有効	1月25日(土)~2月5日(水) 2月5日(水)消印有効		
		※簡易書留(角2封筒)にて郵送			
	受験料	23,000円 ※クレジットカード・コンビニ・ペイジーからお選びいただきお支払いください。 お支払いには別途手数料がかかります。本校窓口でのお支払いはできません。			
	提出書類	・願書 ※1月15日以降印刷可能 ・調査書 (中高協会標準様式) ・中学校長推薦書 (本校指定)	・願書 ※1月25日以降印刷可能 ・調査書 (公立高校受験様式) ・併願優遇志願書 (本校指定併願優遇のみ)		
	試験日 (8時40分集合)	1月22日(水)	2月10日(月)	2月12日(水)	
	選考方法	適性検査(国/英/数 各50分) 個人面接		筆記試験(国/英/数 各50分) 個人面接	
合格発表	1月23日(木)	2月11日(火)	2月13日(木)		
	1. 上記日程の午前6時以降、スマートフォン・パソコンから合否を確認することができます。 2. ID・パスワードは当日配布するプリントに明記します。 ※電話による合否のお問い合わせには応じられません。				

入学 手続	入学金など納入期間	合格発表後 ~ 1月24日(金)	都内併願受験生 } 神奈川県併願受験生 } 埼玉県併願受験生 } 千葉県併願受験生 }	合格発表後~	3月 4日(火)
	手続期日 入学金納入後学校窓口で受付する日	1月25日(土) 推薦A入試合格者 一斉登校日 (受験生・保護者)		3月 1日(土)	3月 7日(金)
			※一般入試合格者は各地域の併願受験生に準じます。 上記以外の地域からの受験生はお問い合わせください。		

※一部変更する場合がありますので、正式な入試要項を必ず確認してください。(10月以降配布予定)

1. 推薦A入試(単願)・推薦B入試(千葉県内・埼玉県内生など)・併願優遇制度入試(都内・神奈川県内生)の出願資格

- (1) 令和7年3月中学校卒業見込みの受験生であること。
- (2) 在籍する中学校校長(併願優遇制度入試は担任)の推薦があること。
- (3) 本校受験の目的意識が明瞭であるとともに本校の教育方針を理解し、規則を守れること。
- (4) 内申点(2学期末・後期中間)が各コースの基準以上で、全教科に「1」がないこと。
- (5) 欠席が各学年それぞれ7日以内であること。
(入院、通院などの特別な事由がある場合は、必ず個別入試相談で相談員に申し出ること。)
- (6) 中学校先生対象入試相談日に中学校の先生から入試相談を受けた受験生であること。
(埼玉県の受験生は本校相談員に相談すること。)
- (7) 本校内で実施の説明会、個別入試相談会で本人が保護者とともに、必ず個別入試相談を受けて本校を志望する理由、志望コース、および受験方法を伝えていること。

2. 推薦A入試(単願)・推薦B入試(千葉県内・埼玉県内生など)の適性検査

- ・国語、英語、数学各50分(各100点満点)の基礎学力を確認する検査です。全コース共通問題です。
なお、推薦A入試・推薦B入試で、適性検査の得点が極端に低い場合は不合格になることもあります。
(不合格の場合、一般入試②を再受験することは可能です。再受験の出願時に受験料と調査書は不要です。)
- ・個人面接は5分程度(教員2名)です。

3. 併願優遇制度入試(都内・神奈川県内生)

- ・国公立、本校以外の私立が第一志望で本校を併願受験する場合に、併願優遇内申基準以上であれば筆記試験での得点を優遇します。ただし、筆記試験の得点が極端に低い場合は不合格になることもあります。
- ・本校以外の私立との併願受験の場合は、原則として併願優遇制度入試②の受験日を選択してください。
- ・都立高校の推薦入試を受験する場合は、その発表後の出願を認めます。出願を辞退する場合は、担任の先生に連絡してください。在籍中学校から本校に、出願辞退の連絡をいただくことになっています。

4. 併願者の延納手続・入学辞退届(一般入試合格者を含む)

- ・併願者の延納手続は不要です。地域ごとに定めた手続期間にて入学手続を完了してください。
- ・第一志望校合格後に本校への入学を辞退する場合、担任の先生に連絡してください。
在籍中学校から本校に、入学辞退の連絡をいただくことになっています。

5. 一般入試

- ・一般入試の筆記試験問題は、国語、英語、数学各50分(各100点満点)で全コース共通問題です。
- ・個人面接は5分程度(教員2名)です。
- ・一般入試①・②のどちらかを選択して出願してください。
また、双方を受験する場合には、願書を2通(受験料は2回分)提出してください。調査書は1通で構いません。

6. チャレンジ入試

- ※一度本校を受験し、合格した後(推薦A入試は入学手続後)に上位のコースを再度受験する入試方法です。
- ・推薦A入試で入学手続完了後、チャレンジ入試の受験希望者は、2月5日までに一般入試チャレンジ用の願書を提出してください。その際に、受験料は必要となりますが調査書は不要です。
- ・推薦B入試・併願優遇制度入試①のチャレンジ入試受験希望者は、2月5日までに一般入試チャレンジ用の願書を提出してください。その際に、受験料は必要となりますが調査書は不要です。
(併願優遇制度入試②の受験者は、チャレンジ入試の受験はできません。)
- ・チャレンジ入試の日程は、一般入試②の2月12日のみです。

7. 入学手続

- ・入学手続は入学金納入後、プリントアウトした『誓約書』に必要事項を記入の上「受験票」と一緒に本校にお持ちください。「入学書類」を受け取っていただき、入学手続きが完了となります。
推薦A入試で合格した方は1月25日が一斉登校日です。
(注：一旦納入された費用は事情の如何を問わずお返しできません。)
- ・受験生の父母または兄弟姉妹が本校中高の在校生・卒業生の場合は、入学金の半額(115,000円)を入学後に所定の申請手続を行っていただくことで返金します。双子さん以上での同時入学の場合、一人分の入学金の半額(115,000円)を入学後に所定の申請手続を行っていただくことで返金します。
- ・中学校と高等学校を兄弟姉妹で同時受験、同時入学の場合は高校生の入学金の半額(115,000円)を入学後に所定の申請手続を行っていただくことで返金します。

※東京都在住の方には入学支度金制度があります。入学時に一人25万円(無利子)の貸与、3年間で返済です。
※独立行政法人日本学生支援機構による奨学金制度や、東京都在住の方は私立学校授業料軽減助成制度もあります。

8. 内申基準 (5教科素点の合計)

5科：国・数・英・理・社

全コース 普通科・男女共学	推薦A 単願推薦(本校第一志望)	推薦B ※千葉県内・埼玉県内生など 併願優遇 ※都内・神奈川県内生
特進コース	5科：20以上	5科：21以上
総合進学コース	5科：18以上	5科：19以上
文理未来コース	5科：17以上	5科：18以上

※全コース：9科に「1」は不可

9. 加算ポイント

以下の条件で内申点に加算することができます。(推薦A入試・推薦B入試・併願優遇制度入試共通)

全コース	<ul style="list-style-type: none"> ●漢検・英検・数検 準2級以上取得 ⇒ 1ポイント ●漢検・英検・数検の中で2種類以上3級取得 ⇒ 1ポイント ●各学年3日以内の欠席 ⇒ 1ポイント 	重複していても 1ポイントまで

10. 「上位コースを希望する場合」について

全ての入試において受験生の希望があれば、推薦入試の適性検査、一般入試の筆記試験の結果により上位コースに繰上げになることもあります。希望する場合は、願書(学校控)の記入欄に、必要事項を必ず記入してください。またチャレンジ入試を利用すると、上位コースへ挑戦する機会を増やすことができます。

※本校では、多様な進路希望に具体的に対応するために、目的意識や成績などの条件はありますが、2年進級時に上位のコースに変更可能な制度があります。

● 学業特待生 奨学金制度 (内申基準)

内申加算ポイントは利用できません

■ 全ての入試

	特進コース	総合進学コース 文理未来コース
A特待生	5科：23以上	
B特待生	5科：22	
C特待生	5科：21	
D特待生	5科：20	5科：19以上

【給付内容】 A特待生：授業料相当額の奨学金を3年間給付。
B特待生：授業料相当額の奨学金を2年間給付。
C特待生：授業料相当額の奨学金を1年間給付。
D特待生：授業料相当額の奨学金を半年間給付。

【選考方法】 適性検査・筆記試験の得点上位者と面接の結果などを総合的に判断し選考します。

● スポーツ特待生 奨学金制度 (内申基準) 募集人員 男女合計 最大10名

対象コース	総合進学コース	文理未来コース
入試方法	推薦A入試	
成績基準	5科：18以上	5科：17以上
受験資格	人物・体育技能ともに優秀で、在籍する中学校長の推薦を受けること。 本校入学後も部活動を継続して行い、本校の榮譽のために努力すること。	
種別	A特待生 ・ B特待生 ・ C特待生	

【選考方法】 書類審査、大会成績、面接によって総合的に判断し、可否と特待のランク(A・B・C)を決定します。
(スポーツ特待生の給付内容は、学業特待生A・B・Cと同一です。)

【諸費用概算】 ※令和6年度の例

入学金 230,000 円	全コース
4 月分学費等(納入期間 : 2/15~3/10)	
4 月分学費	59,280 円
特別施設費(入学時のみ)	150,000 円
学園維持費(年額)	16,800 円
後援会入会金(入学時のみ)	16,000 円
後援会費/同窓会費/生徒会費(年額の合計)	30,600 円
合計	272,680 円
学費 1 回分の内訳 (1 年間の学費は、8 月と 3 月を除き 10 回の納入です)	
授業料	47,400 円
施設改善維持費	5,760 円
特別履修費	6,120 円
合計	59,280 円